



## 愛知県保護者会たより

### 平成30年度第25回愛知県保護者会定例総会報告

文責 副会長 永田 敦士

平成30年5月26日(土)名古屋国際センター5F第一会議室に於いて、日本体育大学愛知県保護者会会則に基づき、「平成30年度第25回定期総会」が開催されました。定期総会には保護者28家庭の他、ご来



賓として本部保護者会より会長雑賀清吾様、北信越東海ブロック代議員中村貴文様、大学より児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科教授猪瀬武則様、広報課課長大海二郎様ならびに学生支援センター健志台事務室石川優志様、学校法人日本体育大学より法人事務局経営企画部上席専門職尾関庸一様、愛知県同窓会より会長波多野壽様、大見学様ならびに教育実習指導担当特別教授河

合朝晴様、日本体育大学同窓会副会長中村欽哉様、日本体育大学ファンクラブ愛知の会より会長代行竹松親司様他9名の方にご出席いただきました。

総会は議案書に沿って議事進行が行われ、平成30年度の役員改選まで無事承認を得ることができ、今年度の新たな体制が整うこととなりました。記念講演会では第一部では本学児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科の猪瀬武則教授による講演が開催されました。



本部保護者会 雑賀 清吾会長

第二部では、大学広報課課長の大海二郎様による「学生生活等、全般に関する取り組みについて」、愛知県同窓会の



大見学様、教育実習指導担当特別教授の河合朝晴様による「地元就職対策(教職関係)の具体的な取り組み」、一般企業を代表して現在モルテン名古屋支店支店長であり、日本体育大学同窓会副会長の中村欽哉様から「就職対策の具体的な取り組み」をお話しして頂きました。保護者の皆様にも近年の就職状況、目指す職業への早々の就活対策のありかたを確認していただき刺激を受け参考となりました。

FC愛知の会 竹松 親司会長代行



第103回  
日本体育大学  
愛知県保護者会たより

発行日 平成30年8月13日  
発行所 日本体育大学  
愛知県保護者会  
発行者 会長 石井 勝



広報課 大海 二郎課長



愛知県同窓会 大見 学様



河合 朝晴特別教授

総会閉会後は、25Fの東天紅にて懇親会が開催され、講演をいただいた大学関係者、愛知県同窓会及び保護者の皆様の他に、ファンクラブ愛知の会の皆様を交え、日体大の話題、ご子息・ご息女等の近況のお話で大変盛り上がりしました。会食時には新入学された保護者の皆様、ファンクラブ愛知の会の皆様、在学保護者の方々にも一言コメントを頂き大学生活・部活動等の情報交換などして大変、有意義な時間を過ごしました。

残念ながら今回ご出席頂けなかった保護者の方々も次回の総会には是非ご出席して頂き大学、同窓会からの情報を聞く機会を得て頂くと共に懇親を深め子供達の将来のため役立てて頂ければ幸いと存じます。



本部保護者会 中村 貴文代議員

今後とも、愛知保護者会へのご理解ご協力を宜しくお願い致します。今年度も色々な行事を計画しておりますので多数のご参加の程、宜しくお願い致します。



愛知県同窓会 波多野 壽会長



愛知県保護者会 本多 整名誉顧問



## 「平成30年度日本体育大学愛知県保護者会 第25回定期総会 記念講演会概要」

講師 日本体育大学 児童スポーツ教育学部 児童スポーツ教育学科 教授 猪瀬 武則 様

本年度の、定期総会記念講演会の講師は、児童スポーツ教育学部の猪瀬武則教授をお招きいたしました。



児童スポーツ学科 猪瀬 武則教授

猪瀬教授は、栃木県宇都宮市のご出身の教育学博士であり、弘前大学教育学部教授を経て本学の児童スポーツ教育学部の教授として教鞭をとられております。ご専門は社会教育学であり、全国社会科教育学会、日本教科教育学会、経済教育学会、公民教育学会などの学会に所属され、日体大オリンピック・パラリンピック

・ムーブメント全国事業展開の教科教育を担当されております。

日々多忙な猪瀬教授が愛知県の総会にお越しいただいたのは初めてで、名古屋までお越しいただいたことに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本日は「日体大生は、何を学び、どう生きていくのか」というテーマで講演をしていただきました。

(以下 猪瀬教授講演概要)

日本体育大学は、130年にわたり体育教育の中心的立場であるが、その専門は中等教育であり、小学校などの初等教育を行っていないのに、現在までに数百名が小学校教諭として初等教育の現場に関わっている。

本学教育の現在の三本柱は

- ① 体育スポーツ学
- ② 体育教育学
- ③ 救急医療

であり、それらの科学というものを学生に教えようというものである。

日体大生は、何を学ぶのか、本学の目的・理念は「健康で豊かな社会、人づくりを目指す」もので、そのためにわれわれ教職員ができることは「そのための科学的方法を教える」ことである。

科学とは、「理論、実証」ある程度の筋道を立てて説明できることである。

本学では、食事や自己管理にも気を配っており、食事に対する専門教育も行っている。

科学を実証する上での統計上の約束事があり、

- ① メタアナリシス
- ② 観察研究
- ③ ランダム化比較試験

の3つが大切であると言われている。

最近、心筋梗塞、脳卒中、がんなどに効果、リスクを抑えるものとして

- ① 魚
- ② 野菜・果物
- ③ 茶色炭水化物（雑穀）
- ④ オリーブオイル
- ⑤ ナッツ類





が言われている。

一概に魚といっても、昔は蓄積水銀量の問題が取り沙汰されたことや、果物とジュースといった加工物とでは効果が期待できないこともある。

WHOの公表で「赤身肉が大腸がんになりやすい」というものも、日本人の摂取量からすると問題ではないというケースもある。

ひじきの成分でも、鉄分量が昔は58/100gであったものが、最近では6.2/100gと減少しており、その原因は、ひじきそのものの問題ではなく、煮るときの釜が鉄製なのか、ステンレスなのかということだということが分かっている。



定期総会の様子

つまりデータをとる条件によって、数値は変化するということである。

またダイエットに関して言えば、昔は総カロリー制限であったのに、現在では糖質制限であるというように変化している。

身体に良いものとして、ベータカロチン・リコピンが有名であるが、本来はそれらを含む緑黄色野菜が身体に良いのである。

手軽に摂取できるということで、サプリメントの普及もめざましいが、実際にはサプリメントで摂取した場合、死亡率が上がるという研究もある。

成分だけを見るのではなく、どういう食品を食べるかということも重要になっている。

手軽さだけではなく、疑うという視点も必要なのである。

加工されたものと、その食品そのものとは違うということである。

例えば、果物そのものと加工されたフルーツジュースでは、フルーツジュースの方は糖分が多く、太りやすいのである。

本やTVで紹介されたものすべてが良いものではないということである。

名医であっても、専門の栄養学をきちんと学んではいないこともあるし、TVや本ではインパクトの強い言葉を使用しがちである。

有名な話で、森鷗外の「過ち」ということがあり、脚気の原因について、陸軍の森鷗外は脚気の原因を「細菌」とし、海軍は「栄養」であるとした話がある。

海軍では、麦や玄米などを取り入れ脚気を撲滅したのに対し、陸軍では脚気患者が減らず結果大量の戦死者を出したもので、脚気の原因を「細菌」と主張した森鷗外は誤りであるという話である。



これはどんな研究であれ、科学であれ、反証があればその反証に対して、論理的に筋道をたて検証しなくてはいけないということである。

学生が学ぶこと、その内容と方法を教えるだけではなく、さらにその学んだ内容や方法を活かすために、実践的能力を高めるということが大切である。

今後も辛抱強く、温かい目で見守り、学生の実践的能力を高めていきたい。

以上が、猪瀬教授の記念講演の概要です。

現代社会には、SNSなどの発達もあり、様々な知識や情報が溢れています。教授のお話はそんな情報や知識を鵜呑みにするのではなく、時には疑い、検証する目を養うことが大切であるということ、大学で得た知識、教養であっても、それを検証し、自分のものとする実践的な能力が必要であり、それを教えることが大学教育の目的あるということ、改めて教えていただいたと思います。

講演後の質疑・応答にも丁寧に対応していただき、誠に有難うございました。

また講演会第二部として、大学広報課課長の大海二郎様による「学生生活等、全般に関する取り組みについて」、愛知県同窓会の大見学様、教育実習指導担当特別教授の河合朝晴様による「地元就職対策（教職関係）の具体的な取り組み」、一般企業を代表して現在モルテン名古屋支店支店長であり、日本体育大学同窓会副会長の中村欽哉様から「就職対策の具体的な取り組み」などと題し、学生生活や地元就職の現状などについてお話しをいただきました。限られた時間の中で、熱いメッセージをそれぞれいただくことができましたことに感謝申し上げます。

## 新任役員 の 挨拶

1年生 副会長 箕浦安信

このたび、副会長を務めます箕浦です。学校と保護者のパイプ役としてまた

4年間自分がお世話になった恩返しのつもりで一生懸命努めていきたいと思っております。

皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します。



第103回  
日本体育大学  
愛知県保護者会たより

発行日 平成30年8月13日  
発行所 日本体育大学  
愛知県保護者会  
発行者 会長 石井 勝

1年生 書記 加藤伸子

大変微力ですが、少しでも何かお役にたてればと思っております。

ご縁を大切に、笑顔で取り組んで参りますので宜しくお願い致します

1年生 会計 米田三希

本年度、会計をさせていただきます米田三希です。

息子が4月よりスポーツマネジメント学部に入學し 硬式野球部に所属しております。

主人も私も本学の卒業生で学生生活で学んだ事はとても尊いですし 同窓生のつながりは本当にありがたく心強く思っております。

本學に何かお役に立てればと微力ながらお引き受けしました。

皆様のご指導をいただきながら務めてまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。



第25回定期総会終了後の集合写真